

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和6年7月26日(2024.7.26)

【国際公開番号】WO2024/029068

【出願番号】特願2024-532384(P2024-532384)

【国際特許分類】

B29C48/76(2019.01)

B29C48/255(2019.01)

B29B7/84(2006.01)

10

【F I】

B29C48/76

B29C48/255

B29B7/84

【手続補正書】

【提出日】令和6年5月29日(2024.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

溶融混練体が一方向に押し出されるバレル孔の内周面に開口する貫通孔に一端が外部接続する筒状体と、

前記貫通孔に位置付けられ、螺旋状の溝が外周面に形成され、前記筒状体の内側において軸回転する螺旋体と、

前記螺旋体を通過して前記バレル孔から前記筒状体の内部空間に流入したガスを外部に排出する配管と、

30

前記筒状体に設けられ、その内部空間の内圧を計測する圧力計と、

前記配管に設けられ、前記ガスの排出量を調整する絞り弁と、

を備える押出機のベント装置。

【請求項2】

請求項1に記載の押出機のベント装置において、

前記螺旋体を先端に固定するシャフトを回転自在に支持し、前記筒状体の他端に接続する軸受け部と、

前記シャフトを回転させるモータ及び前記軸受け部を支持するフレームと、を備える押出機のベント装置。

【請求項3】

請求項1又は請求項2に記載の押出機のベント装置において、

前記溶融混練体が押し出される方向に沿って複数が設けられている押出機のベント装置

。

【請求項4】

溶融混練体が一方向に押し出されるバレル孔の内周面に開口する貫通孔に筒状体の一端を外部接続するステップと、

螺旋状の溝が外周面に形成された螺旋体を前記貫通孔に位置付けるステップと、

前記筒状体の内側において前記螺旋体を軸回転させるステップと、

前記螺旋体を通過して前記バレル孔から前記筒状体の内部空間に流入したガスを配管で外部に排出するステップと、

50

前記筒状体に設けられる圧力計で、前記内部空間の内圧を計測するステップと、
前記配管に設けられる絞り弁で、前記ガスの排出量を調整するステップと、を含む押出
機のベント方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係る押出機のベント装置において、溶融混練体が一方向に押し出されるバレル孔の内周面に開口する貫通孔に一端が外部接続する筒状体と、前記貫通孔に位置付けられ、螺旋状の溝が外周面に形成され、前記筒状体の内側において軸回転する螺旋体と、前記螺旋体を通過して前記バレル孔から前記筒状体の内部空間に流入したガスを外部に排出する配管と、前記筒状体に設けられその内部空間の内圧を計測する圧力計と、前記配管に設けられ前記ガスの排出量を調整する絞り弁と、を備える。10